

## 札幌の交差点 路面凍結、スリップで止まれず パトカーにバス追突

2014/12/25

24日午後6時45分ころ、札幌市東区東苗穂6の3の市道交差点で、路線バスが、**信号待ちで停車中**のパトカーに**追突**した。パトカーに乗っていた20代の男性巡査と、バスの乗客2人にけがはなかった。警察によると、バスの運転手は、「**ブレーキをかけたが、止まれなかった**」と説明。現場の**路面は凍結**しており、警察はバスが**スリップ**したとみている。

## 石狩 停留所のバスにタンクローリー追突

2014/12/25

24日午後0時40分ころ、石狩市花川南4の市道で、会社員の男性(31)の**タンクローリー**が**路線バスに追突**。バスの乗員・乗客13人のうち25~64歳の女性客7人と男性運転手(43)が首などに軽いけがを負った。札幌北署によるとバスは客の乗降のため**停留所に停車中**。

### ◆スリップ事故注意◆

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口 **交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意**

**赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意**

**荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！**  
夕方からの積卸作業時は、**ヘルメット・ライト**を使用すること

**バック時は 降りて確認 乗っても確認**

**2時間ごとに、15分休憩！**

**追突、玉突き事故を防ぐ**  
交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

**交差点 「右左確認／よ~し！」**

## 脚立・はしごから転落、重症3割 死亡例も ユニットハウスの組立て・解体時は注意！

2014年12月24日(水)16時42分

庭木の手入れや掃除の際に、**脚立やはしごから落ちる事故**が相次いでいると消費者庁が発表した。軽いけがではすまなかった事例が6割以上を占め、死亡例もある。「年末は大掃除などで使う人も多い。気をつけてほしい」と話している。

22日付の発表によると、脚立やはしごからの**転落事故**の情報は2009年9月以降437件寄せられた。「浴室天井の掃除で脚立の最上段にのぼったところ、倒れた。**頭部の骨折**などで1カ月入院」「庭木の剪定(せんてい)で脚立にまたがって作業して転落し、骨折した」といった事例があった。

けがの程度が分かる情報(274件)のうち1カ月以上の「**重症**」が**28%**、そこまできなくても**入院・治療が必要な「中等症」**が**33%**に上り、**死亡事故も3%**(8件)あった。

年齢別では**50代以上が7割強**を占める。また、転落原因が分かる情報(239件)のうち**製品破損は5%**にとどまり、多くは**使用上の注意を守らなかつたり、使用者の動作に問題**があったりした事例だった。同庁が今年11月、インターネットを通じて約千人にアンケートしたところ、「**脚立の天板をまたがない**」「**はしごの上から3段目以上には上らない**」という**使用上の注意**を知らなかった人はともに4割を超えたという。同庁は「使用上の注意を守る」「**自らの身体能力を過信しない**」の2点を特に呼びかけている。

## 大型のタイヤに空気を入れる作業中破裂、死亡

2014/12/24 12:04

滋賀県のガソリンスタンドで12月22日夕、**大型トラックのタイヤ**に空気を入れる作業中に**タイヤが破裂**して男性店員(49)が**死亡**する事故があった。報道によると、店員は、破裂した衝撃で仰向けに倒れて意識がなくなり、搬送先の病院で**死亡**が確認された。